


 日本生殖看護学会ニュースレター

Japanese Society of Fertility Nursing (JSFN)

No.58

 . . . 目 次 . . .

生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコース開催のお知らせ	1
生殖看護の新しい幕開け	2
第19回日本生殖看護学会学術集会のご案内	3
これから行われる学会・研修会情報	4
地区実践セミナー開催報告（関西地区）	5
地区実践セミナーの助成	5
研究助成のお知らせ	6
理事会報告	7
訃報	7
選挙の告示	8
事務局からのお知らせ	8
編集後記	8



2020年度 生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師 ポストコース開催のお知らせ

1. テーマ 治療への選択肢を支える生殖看護の力
2. 構成 (1)現代社会において求められる生殖看護の実践力（90分）CLoCMiP 研修
(2)患者の選択肢を支える生殖看護（60分）CLoCMiP 研修
3. 開催期間
オンデマンド配信 2021年2月27日(土)～3月7日(日)（配信期間9日間）
ライブ配信 2021年2月28日(日) 14:00～14:45（認定看護師のみ）
4. 申し込み 日本生殖看護学会ホームページから申し込んでください。
申し込み期間：2021年1月12日(火)～3月5日(金)

不妊症看護認定看護師の方でポストコースのライブ視聴をご希望される方は、
2月24日(水)までに参加登録と決済を完了してください。

詳細は、学会ホームページ、同封のフライヤーをご覧ください。

オンデマンドで行う研修会です。

お申し込みいただければいつでもどなたでも参加できます。たくさんの方の参加をお待ちしています！

生殖看護の新たな幕開け

産業医科大学 實崎美奈

令和3年に入り、早くも2か月が経とうとしています。世界中がCOVID-19に翻弄され、身も心もフル稼働で対応しているうちに1年が過ぎていた、という方は少なくないと思います。教育の場に身を置く私ですら緊急事態宣言の発令に伴う講義や演習、臨地実習等の授業の完全オンライン化や宣言解除後の十分な感染対策に伴う諸制限を加えた上での授業の実施への対応に追われ、日々の対応に苦痛を感じていました。しかし臨床の皆様の公私にわたる心労には遠く及ばないものと拝察しています。

そんな中、日本は令和4年4月からの不妊治療費の保険適用をめざして動き始め、その移行措置として今年1月より不妊に悩む方への特定治療支援事業が拡充されました¹⁾。これに関連し、昨年11月に開催された看護系学会等社会保険連合（：看保連）²⁾主催の情報交換会では森明子理事より不妊治療費について紹介され、12月に開催された第65回日本生殖医学会学術講演会のワークショップにおいては当学会員の森明子理事、藤井美喜氏、佐藤ゆかり氏ら3名による講演も行われました。当学会では現在、看保連対応ワーキンググループ（担当：森明子理事）を中心に、令和4年度診療報酬改定に向けた要望書及び医療技術評価提案書の提出への準備を進めています。

その一方で昨年12月には、生殖補助医療の提供等及びこれにより出生した子の親子関係に関する民法の特例に関する法律（：生殖補助医療法）が成立しました³⁾。日本で初めての生殖補助医療に関連するものとなるこの法律では、卵子の提供を受けた場合は出産した女性が母親に、精子提供に同意した夫は生まれた子の父親になるとされており、その附則では、「おおむね二年を目途として、検討が加えられ、その結果に基づいて法制上の措置その他の必要な措置が講ぜられるものとする。」とされています。子の出自を知る権利や代理出産の場合の取り扱いについて、また民法の特例という性質上致し方ないのですが、生殖補助医療のあり方やその法規制という重要な議論は先送りという形になっています。

当学会の会則第3条には、「本学会は、不妊看護の実践家・教育者・研究者の交流を促進し、学術的發展に寄与することにより、個人及び家族の生涯にわたる健康と福祉に貢献することを目的とする」とあります⁴⁾。不妊の当事者をとりまく社会的な環境が大きく変わりつつある今、私たちに求められているのは生殖看護の新たな幕開けを認識し、COVID-19への対応から得た学びをも動員して目前の課題に真摯に向き合っていくことなのではないでしょうか。今後も学会員の皆様とともに、より良い生殖看護の実現を目指していければ幸いです。

1) 不妊に悩む夫婦への支援について. 厚生労働省,

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000047270.html>

2) 一般社団法人 看護系学会等社会保険連合. <https://www.kanhoren.jp/>

3) 成立参法の紹介. 参議院法制局, <https://houseikyoku.sangiin.go.jp/bill/outline02076.htm>

4) 会則. 日本生殖看護学会, <http://jsin.umin.jp/about/regulation.html>

第19回日本生殖看護学会学術集会のご案内

開催日：2021年9月12日(日) 9：00～17：00

開催方法：Web オンライン&オンデマンド

メインテーマは、「激動の時代の生殖看護－ COVID-19の影響を考える－」としました。2019年後半から2020年、そして2021年を迎えた今も、世界中で COVID-19のパンデミックの嵐が吹き荒れています。日本国内では、生殖医療との関連で長年懸案となっていた民法の親子関係の特例法がにわかになりに成立したり、生殖医療にかかる費用に対する保険適用に向けて動き出すなど、不妊治療中や妊娠週期の人々にとって目まぐるしい1年となりました。このような変化・変動にあって、妊娠を望む人々にどのような支援が必要なのか、皆さんとともに考えたいと企画しました。多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。

◆プログラム (予告なく変更となる場合がございます)

09:00～	開会式・オリエンテーション
09:05～09:25	会長講演
09:30～10:15	教育講演1「COVID-19流行下における人間の心理と行動の変容～新しい日常に向けて」 銭 琨氏 (九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 助教)
10:15～11:00	教育講演2「生殖医療に関連する法整備と経済的支援の深層」 石原 理氏 (埼玉医科大学 医学部 教授)
11:00～11:45	特別講演「豊かなアフリカ社会を夢描く人達：医療とお産の原点に戻って」 井上 裕美氏 (湘南鎌倉総合病院 副院長 産婦人科主任部長)
11:45～13:00	セミナー「地域における不妊支援」 「神奈川県ならびに横浜市における不妊支援」 湯村 寧氏 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター部長) 「離島における不妊治療と支援の状況」 櫻井 純子氏 (NPO 法人へき地保健師協会)
13:00～14:20	一般演題 (口演8題・ポスター4題)
14:30～15:20	不妊症看護認定看護師特別企画
15:30～16:50	シンポジウム「妊娠に備える女性を感染症から守るためには」
16:50～16:55	優秀演題表彰
16:55～17:00	閉会式

◆学術集会参加費

事前登録のみ：会員5,000円 / 非会員6,000円 / 学生 (大学院生は除く) 2,000円

◆一般演題募集

演題および抄録登録締切日：2021年4月26日

◆お問い合わせ先

第19回日本生殖看護学会学術集会事務局
湘南鎌倉医療大学看護学部看護学科 母性看護学領域内
〒247-0066 神奈川県鎌倉市山崎1195-3
事務局 E-mail アドレス office@jsfn19.com

詳細につきましては、第19回日本生殖看護学会学術集会 HP をご覧ください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top>

(2月末に開設予定)

これから行われる学術集会・研修会情報 (2021年3月～2021年6月)

*2021年1月15日現在

月	日	学会・研修会名	会場	学会 HP / 運営事務局
3月	13日 ～ 14日	日本産婦人科乳腺医学会 (第27回) 健康な乳房と一生を歩む	オンライン開催	http://www.academiasupport.org/27jbsgo_overview.html 一般社団法人アカデミアサポート内 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-24-7-920 TEL: 03-5312-7686 FAX: 03-5312-7687 Email: 27jbsgo@academiasupport.org
	20日 ～ 21日	日本助産学会学術集会 (第35回) 助産師として生きる～革命と挑戦～	オンライン開催	http://jam35.umin.jp/ 株式会社インターグループ内 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル TEL: 06-6372-3052 FAX: 06-6376-2362 Email: jam35@intergroup.co.jp
4月	22日 ～ 25日	日本産科婦人科学会学術講演会 (第73回)	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター ホテル日航新潟 万代島多目的広場 (新潟県新潟市)	http://www.congre.co.jp/jsog2021/ 株式会社コングレ 〒103-8276 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング E-mail: jsog2021@congre.co.jp
5月	8日 ～ 9日	日本新生児看護学会学術集会 (第30回) 新生児看護の未来を語ろう	オンライン開催	http://www.congre.co.jp/jann2020/index.html 【大会事務局】 北海道大学病院 NICU・GCU ナースセンター 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目 【運営事務局】 株式会社コングレ北海道支社 〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目2-12 住友生命札幌ビル FAX: 011-233-0035 E-mail: jann2020@congre.co.jp
	22日	日本母性看護学会学術集会 (第23回) 次代へと命をつなぐ確かなケア -新たな社会生活への挑戦-	幕張メッセ 国際会議場 (千葉県千葉市) ライブ配信 6月1日～6月30日 オンデマンド配信	https://www.jsmn23.jp/ 第23回 日本母性看護学会学術集会事務局 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉2丁目10-1 千葉県立保健医療大学 担当: 川城 由紀子 E-mail: secretariat@jsmn23.jp
6月	6日	日本不妊カウンセリング学会学術講演会 (第20回)	オンライン開催 (ライブ配信・後日 オンデマンド配信)	http://www.jsinf.com/
	未定	不妊カウンセラー・体外受精コーディネーター 養成講座 (第47回)	未定	http://www.jsinf.com/
	26日 ～ 27日	日本保健医療行動科学会学術大会 (第35回) 医療者が当事者性を持つことの意義を問う	オンライン開催 または ハイブリット開催	https://www.jahbs.info/taikai35.html 第35回日本保健医療行動科学会学術大会実行委員会事務局 担当: 上山千恵子 (大会事務局局長) <連絡先> E-mail: 35jahbs@gmail.com 〒573-1004 大阪府枚方市新町2丁目2番2号 関西医科大学看護学部 看護学研究科内

COVID-19の影響を受け、オンラインでの開催学会が増え、遠方でも参加しやすくなりました。今までなじみのなかった学会もこの機会に参加してはいかがでしょうか。

日本生殖看護学会2020年生殖看護地区実践セミナー (関西地区) 実施報告

報告者：山本助産院・(株)ファミワン 山本和江
医療法人青葉会 神野レディスクリニック 川端真喜

2020年11月8日(日)において「現代ライフスタイルと男性不妊」をテーマに生殖看護地区実践セミナーを開催いたしました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン開催とさせていただきます。そのため、関西地区に限らず全国から39名のご参加がありました。参加者は、実際に生殖医療に関わっている看護師、助産師以外に、テーマへの関心から受講されておられました。

講師には、横浜市立大学附属市民総合医療センター副病院長、生殖医療センター泌尿器科部長で全国でも数少ない日本生殖医学会泌尿器科領域生殖医療専門医としてご活躍中の湯村寧先生をお迎えして、講演前半では①男性不妊とは、昨今の知見と現状について②男性不妊症の検査について③男性不妊症の治療について、講演後半では④がん患者の妊孕性温存について⑤ COVID-19パンデミックの男性不妊症への影響について、貴重なご講演をいただきました。男性不妊の基礎知識の確認や最新の情報を更新することができました。参加者には男性不妊についてのプレテストの事前解答をお願いしており、講演後に講師よりテストの解答をいただきました。また、申し込み時に参加者より事前質問をいただき、当日は講師よりの回答だけでなく、参加者からも自身の実践や経験からのアドバイスや意見交換を行いました。「現代ライフスタイルと男性不妊」のテーマをもとに、参加者の知りたい事、興味があること、実践で必要としていることについて、この場を通して学び、共有することができました。男性不妊や不妊症で悩むカップルの支援以外に、今後に向け AYA 世代や男性へのプレコンセプションケア、思春期教育などにも興味や関心が広がる良い機会になりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により例年とは違った状況の中、ご多忙にもかかわらず講師を快諾してくださった湯村寧先生に心より感謝申し上げます。また、初めてとなったオンライン開催での地区実践セミナーを当初よりご指導、ご助言いただいた学会及び教育担当委員の先生方に重ねて感謝申し上げます。

地区実践セミナー開催の助成

【地区実践セミナー企画について】

教育推進委員会では、会員が主催する各地区の実践セミナーを支援したいと考えております。初めて企画を担当される方、あるいは自分たちの地区でもぜひ実践セミナーを開催したいけれど、どうしたら良いのかわからない…等、お気軽にご相談ください。地区実践セミナーを企画されている代表者の方は、開催日時、開催場所、テーマあるいは内容、連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、メールアドレス）等を下記の連絡先までご連絡下さい。

また、日本生殖看護学会ホームページには、実践セミナーの企画に関する資料が掲載されています。日本生殖看護学会のニュースレターやホームページにも広報を掲載することが出来ます。資料を参考にさせていただきます。

その他、地区実践セミナーではなく、小規模の勉強会の企画でもご相談ください。

【地区実践セミナーへの助成】

生殖看護実践セミナーの運営費を助成します。企画1件につき最大7万円の助成を行います。日本生殖看護学会ホームページに、応募資格や応募方法等が掲載されていますので、ご覧ください。また、助成に関してのお申込み、ご意見等がございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

【連絡先】

日本生殖看護学会教育推進委員会 担当理事 柴田文子

〒243-0124 神奈川県厚本市森の里若宮9-1 森の里学園研究施設内 松蔭大学看護学部

Tel:046-247-1511 (代) Fax:046-247-4234 E-mail:jsfn.edu@gmail.com

2021年度研究助成のお知らせ

会員の皆様の研究活動を支援する研究助成制度のお知らせです。将来検討委員会が研究助成の申請、研究計画書の作成から学会発表まで支援いたしますので、ふるってご応募ください。

申請書類は学会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/jsin/>) をご参照ください。

応募締め切りは **2021年6月30日(水)まで**

研究助成募集要項

【研究助成の趣旨】

生殖看護の実践に関する調査・研究を支援するために会員を対象とし、研究費を助成し、生殖看護の発展を図ることを目的とする。

【助成の対象】

個人または共同の研究者を対象とする。

【応募資格】

1. 研究代表者は会員であって、会員歴2年以上である者。
2. 共同研究者は、申請時に本学会会員である者。

【助成金】

研究助成金は研究計画一編につき20万円を上限とし、助成件数は1～2件とする。

【研究助成期間】

2021年9月1日～2022年8月31日までの1年間とする。

【応募方法】

1. 学会所定の研究助成申請書に必要事項を記載し、2部（正1部、副1部）を下記担当者宛に「研究助成申請書在中」と朱書きし、書留で送付する。申請書類は返却しない。
2. 応募受付期間：2021年1月1日(金)～6月30日(水)

【選考及び助成の決定】

研究助成審査会において選考審査の上、2021年8月下旬に応募者に文書で通知する。選考に関する問い合わせには応じられない。

【助成金の使途】

研究活動に必要な物品費、旅費、通信・運搬費、印刷費などを含む。

【研究成果の報告】

1. 助成を受けた者は、研究終了後、その結果を理事長に報告する。
2. 研究成果は2年以内に日本生殖看護学会で発表し、さらに日本生殖看護学会誌に投稿する。
3. 研究成果を他に発表する場合には、日本生殖看護学会の研究助成を受けたことを明記する。

<お問い合わせ・申請書類送り先>

日本生殖看護学会将来検討委員会委員長：野澤美江子

〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22 東京工科大学医療保健学部看護学科

e-mail:nozawa@stf.teu.ac.jp TEL/FAX 03-6424-2166



理事会報告



第1回臨時理事会

日時：2020年9月30日（木）18：00～19：20

方法：web

出席者：上澤、野澤、實崎、村上、崎山、清水、柴田、村本、
坂上、森明（書記）

欠席者：森恵、中村（敬称略）

【報告事項】

1. 第19回日本生殖看護学会学術集会の進捗状況。
2. 2022（令和4）年度診療報酬改定に向けた意向調査について。
3. 将来検討委員会：研究助成内規の改正を検討。
4. 編集委員会：学会誌第18巻発行に向けた投稿状況およびCOI規程修正を検討の報告。

【審議事項】

1. 2020（令和2）年総会決議結果：審議事項を承認。
2. 2020年度生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコース（オンライン）の企画案を検討。
3. 学術誌掲載記事の複製を検討。
4. 入会審査：3名の入会、23名の退会を承認。
5. 日本看護協会の学術集会抄録選考委員の選出を検討。

第1回理事会

日時：2020年12月1日（火）18：00～20：10

方法：web

出席者：上澤、野澤、森明（学術集会長兼務）、實崎、崎山、
村上、坂上、清水、柴田、村本、中村、朝澤（書記）

欠席者：森恵（敬称略）

学会員である IVF 大阪クリニック、不妊症看護認定看護師の小野瞳様のご逝去に際し黙祷。

【報告事項】

1. 第19回日本生殖看護学会学術集会の進捗状況。

2. 広報委員会：広報委員会活動計画およびNL発行計画案。
3. 教育推進委員会：2020年度生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコースの進捗状況および関西地区実践セミナー開催を報告。
4. 実践開発委員会：Fine 祭りの不妊スペシャリスト相談会の相談員派遣および日本看護協会第52回（2021年度）日本看護学会学術集会抄録選考委員にCN 5名の内定を報告。
5. 編集委員会：学会誌第18巻発刊に向けた準備の進捗状況およびCOI規程修正を報告。
6. 将来検討委員会：研究助成につながる支援方法として学会員の研究を支援する方略を報告。
7. 総務：会員管理、学会年間活動計画、理事会スケジュール計画、選挙管理委員会設置計画を報告。
8. 会計：会費振り込み案内、年間活動費、次期学術集会への補助金の管理を報告。
9. 看護保連対応WG：診療報酬改定に向けた要望書提出、第1回診療報酬体系のあり方に関する検討委員会の参加について報告。

【審議事項】

1. JANA（2021-2022年度役員選挙）被選挙人推薦をしないことを承認。
2. 理事・監事の任期制：理事・監事の任期は再任を妨げない、連続しての任期2期、定款を変更し総会で承認を得る、理事長指名理事枠を設定、任期制は次々の選挙から適用を承認。
3. メディカルオンライン導入を承認。
4. 入会審査：1名の入会、1名の退会を承認。
5. 研究助成内規の改正を承認。

訃報

令和2年11月に当学会の実践開発委員会の関西地区幹事であり不妊症看護認定看護師の小野瞳様が急逝されました。謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

日本生殖看護学会 理事および監事選挙告示

選挙は、「日本生殖看護学会理事および監事の選出規程」に則って実施されます。

選挙管理委員が組織されました。次期の理事および監事選挙に関して、この選挙管理委員会が責任を持って執り行わせていただきます。

選挙管理委員会 委員長：五十風ゆかり

委員：有川淑恵 永野妙子

下記のとおり理事および監事の実選が実施されます。

投票用紙は、各選挙人の連絡先にお送りしますので、送付される所定の用紙を使って指定の期日までに投票して下さい。

1. 選挙人および被選挙人

令和3年4月30日(金)までに会費を納入した会員を
選挙人および被選挙人とします。

2. 選挙の実施および方法

(1)投票締め切り:令和3年5月31日(月)(当日消印有効)

(2)投票用紙送付先:

〒104-0044 東京都中央区明石10-1

聖路加国際大学

日本生殖看護学会選挙管理委員会宛

(3) 開 票 : 令和3年6月5日(土)

事務局からのお知らせ

1. 第19回学術集会、編集委員会への問合せは、それぞれの事務局に直接お願いいたします。
2. 日本生殖看護学会への問い合わせ、会員に伝えたい情報、HP、ニュースレターに関するご意見・ご希望等ありましたら、E-mailで気軽にご連絡ください。
3. 学会の年会費は8,000円です。今年度は選挙があります。2021年4月30日までに会費を納入した会員を選挙人および被選挙人としますので、お早めの納入をお願いいたします。会費納入は事業運用上、できるだけお早めをお願い申し上げます。
4. 異動・転居された方は必ず事務局までお知らせください。住所・勤務先変更届はホームページからダウンロードできます。宛先不明ですと、ニュースレター、学会誌をお届けすることができませんので、ご協力お願い申し上げます。
5. 会員数338名(2020年11月10日現在)です。学会の活性化を一層はかるため、生殖看護に関心のある、お知り合いの方にぜひ入会をお誘いください。入会案内および入会申込書は学会ホームページからダウンロードできます。

日本生殖看護学会

Japanese Society of Fertility Nursing: JSFN

〒152-8558 東京都目黒区東が丘2-5-1

東京医療保健大学内 朝澤宛

FAX 03-5779-5032-216

E-mail: jsfn@thcu.ac.jp

ホームページ <http://jsin.umin.jp>

口座番号: 00170-2-333414

加入者名: 日本生殖看護学会

●次号の原稿締切日

ニュースレター第59号の原稿締切日は、2021年5月24日(月)を予定しています。

会員の皆様にお知らせしたい情報などがございましたら、広報委員会(jsfn.koho@gmail.com)までご連絡ください。

◆編集後記

昨年9月に開催を予定していた学術集会は残念ながら中止しましたが、今年の2月末に生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコースをWebで開催します。ニュースレターでのお知らせが直前となってしまう申し訳ないのですが、同封のフライヤーでご確認いただき、一人でも多くの方にご参加いただけると嬉しいです！